



訪問リハビリテーション

秋号 NEWS



## 訪問リハ取り組み紹介

### <きっかけ>

寝たきり生活の為、通所リハに行けるかどうかの評価で初回介入したT様。  
車椅子座位耐久性が10分程で限界であるため、まずは訪問リハから始めることに。  
初回お話をうかがうと、「実は10日後の結婚式に参列したいんです…。」とご相談が。  
結婚式の参加を目指すことになりました！

ご本人の希望 「親戚の結婚式に参列したい。」

#### ① 車椅子の選定

結婚式場ではベッドが無く休めない状況であり、式場に置いてある車椅子も普通タイプのものだけ…。

背もたれや座面の角度が変えられる、ティルト式車椅子をご提案。  
これにより、疲労時は背もたれを倒し休息が可能に。ずり落ちも防止！



#### ② ティルト式車椅子操作方法の伝達

実際のティルト式車椅子で操作方法を練習！

また、乗用車で現地へ向かうため、車椅子の部品の外し方・組み立て方をご家族へ説明。  
現地で困らないように、操作資料を作成しお渡ししました。

#### ③ 車への乗降介助方法の提案

ご自宅の環境から、玄関ではなくベッド横の縁側から出入りすることに。  
介助方法や、介助者の立ち位置などのポイントも一緒に確認しました。  
奥様のお身体も考慮し、当日は親戚の方々にも手伝っていただきました。

### 果たして、結婚式はいかに…??

ティルト式車椅子に変更したことで、披露宴も全て参加することが出来たそうです。とても楽しかった～！と喜ばれていました。  
いつもは我慢しているお酒も美味しく飲まれたそうです！

